

記念講演要旨 C.W.ニコル氏 森から未来をみる』

黒姫の赤鬼です。日本は今、大変な時代を迎えています。だけど今がチャンスなのです。僕は22歳で初来日しました。当時、大学が探検か迷っていました。母はかわいい人でしたが、口が非常に悪かった。ガミガミ言うので仕方なく19歳で大学に入りました。何故、北極に憧れたかという、12歳の時に、イヌイット(エスキモー)の生活を見て感動しました。素晴らしい自然と共生しているのがカッコよく見えたのです。北極行きの前に二つやりたいことがありました。ひとつは柔道でもうひとつは空手でした。ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の本を沢山読んで日本について勉強しました。長野へやってきました。日本では太陽が高い位置に上がるのでとても暑く感じました。そして山も急で大変くたびれました。しかしいったん、プナの原生林に入ったとたん、ハッとしました。美しいプナの幹から漏れる光がとても綺麗だったのです。そして水も冷たくおいしく、小鳥もたくさんいたのです。そのとき二つの感情が交錯しました。ひとつは自分の国にはこのようなところはもう残ってなくて悔しいという気持ちと、もうひとつはウエールズ人のニコルがこの地にこうして立っているんだという驚きでした。40歳の時、黒姫に住みつききました。27年前の当時、木の伐採により熊のえさがなくなったら、里に熊が出るよと警告しましたが正にその通りになりました。悲しいことに知床や屋久島それに西表島などの原生林も切られました。日本の自然が醸し出す文化がなくなることが悲しかった。それで政府にその保護を訴えました。僕は、日本人の為に木を増やそうと思いました。環境を良くすると人が戻ります。放置された森を買い取って手入れをしました。森は生きています。手入れされた幽霊森は見事蘇りました。そして豊かな森になり、森の住人がその里山へ帰ってきました。また森は水の母でもあるのです。木々を手入れすると、そこから光が入るようになり、花が咲き、昆虫が寄ってきて、それらを餌にする鳥が集まり、その糞などで滋養が高まり山菜が取れるようになります。植物やキノコや森や社会までも光を通じて廻らそうと思いました。森は人にやすらぎや癒しを与えてくれます。そしてその結果、僕には友達が増えました。森はまた教育の場所にもなるのです。森にはいろいろな可能性があるのです。僕は日本国籍を持っていることを誇りに思っています。そして本気です。こんな時代だからこそ、今がチャンスなのです。環境が良くなれば、皆元気になり、心も良くなるのです。



第1769回例会

日時：平成20年11月20日 PM12:30～1:30 場所：中島市民センター 三階

1 点鐘

2 ロータリーソング「それでこそロータリー」

3 会長挨拶

かなり寒くなってきました。今朝も雪による車の事故のニュースがありました。早めにタイヤなど変えるようにしましょう。先週の地区大会参加ご苦労様でした。ロータリーに入会して10年になりますが毎年地区大会に参加することでロータリーのこと分かるようになり、増々勉強しなければと思いました。この地区大会では4部門で表彰を受けました。

4 出席報告 届出欠席 6名 無届欠席 0名 各メイクアップ 0名 出席率 68.42%

5 幹事報告 ◇金沢東クラブより活動要覧が来ています。 ◇世界大会の件 ◇第九、O.E.Kのチケットあります。 ◇富来クラブとの交流クラブ例会の件 ◇敦賀西クラブとの友好クラブ例会の件

6 委員長報告 ◇ニコニコBOX 投函者：永谷君

7 地区大会報告会



室木会長：第1日目の指導者育成セミナーのメインテーマはC.L.P.事例報告と識字率向上のためのセミナーでした。先者については小松東クラブが成功例で、新港クラブは反省例として発表されました。後者についてはアジアの3/4の女性が字が読めない状況を改善する必要があるということです。又、ロータリー講演は「言葉、文化を、地域をこえてつなぐ、むすぶ、ひろがる、ロータリーの国際貢献」がテーマでした。



勢登君：大会2日目は本会議に始まって、記念講演とRI会長代理所感で閉会しました。C.W.ニコル氏の講演内容については、地区大会特集にその要旨を掲載しました。

第1770回例会

日時：平成20年11月29日 PM 6:00～8:30 会場：湖月館

《富来・中島ロータリー交流クラブ発足祝賀会》

式次第 司会 葛城幹事

1 交流の誓い 両クラブ会長の握手・バナー交換

2 開会の辞 富来クラブ会長 堅田 稔

古くから富来と中島は密接につながって来ました。行政や経済等でお互い協力し合っていた。そんな歴史的背景からここで両クラブが交流し合うというのは何ら自然な流れのような気がします。今日は色々な話をしながら懇親を深め今後、楽しい会になりますよう願います。

3 記念品の贈呈 中島クラブより富来クラブへ伊万里焼の皿

4 会員とクラブ紹介 葛城幹事・勢登副幹事

5 開宴 ◇乾杯 中島クラブ会長 室木 俊美

◇ビンゴゲーム

6 閉会の辞 永谷 直前ガバナール補佐



編集後記

- ・S：ニコル氏の講演をメモしながら漢字の練習になるな～と思いました。
- ・M：初めての事が多いけれど、地区大会にはあつうされました。